
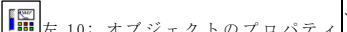
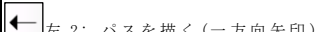
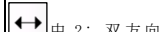
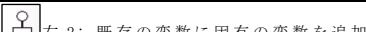

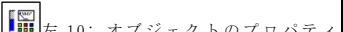
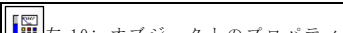


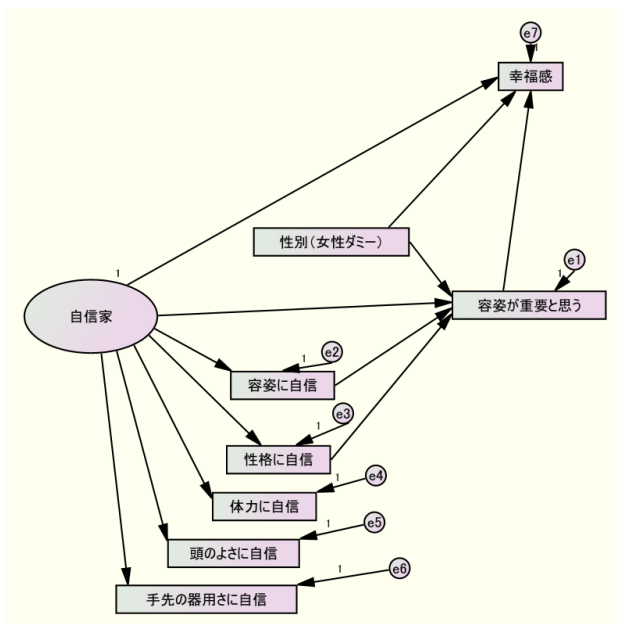
\*\*\* 小課題 \*\*\*

Web ページ (<http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~tyasuda/>) から「小課題用データ」をダウンロードして、恋愛結婚と結婚満足度の関係を検討する共分散構造分析をおこない、「小課題提出ファイル」のレポートを完成させなさい。(12月17日提出、1週遅れも減点で受け付けます)

■ (参考) 発展的な共分散構造分析のための AMOS 操作

潜在変数を使ったモデルの指定

- ① 顕在変数 (ふつうに測定されている変数) は通常どおりに配置する
- ②  で必要な潜在変数を描く
- ③  で潜在変数の [変数名] [変数のラベル] を指定
- ④ (潜在変数にも)  でパスを描く (必要に応じて )
- ⑤ (潜在変数にも)  で内生変数には誤差変数を追加
- ⑥ (潜在変数の誤差変数も)  で [変数名] を指定 (e1、e2 等)
- ⑦ 潜在変数にいずれかの制約を与える
  - (a) 潜在変数の分散を 1 に固定する  
潜在変数の  の [パラメータ] タブで [分散] を「1」に
  - (b) 潜在変数に関わるいずれかのパスの係数を 1 に固定する  
パスの  の [パラメータ] タブで [係数] を「1」に
- ⑧ あとは通常どおりに分析操作



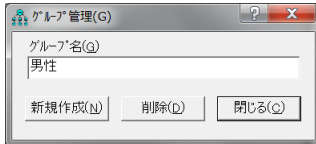
---

## 多母集団の同時分析（男女別の分析の例）

---


①  の下の「グループ番号 1」をダブルクリック

② [グループ名] を「男性」に書き換える



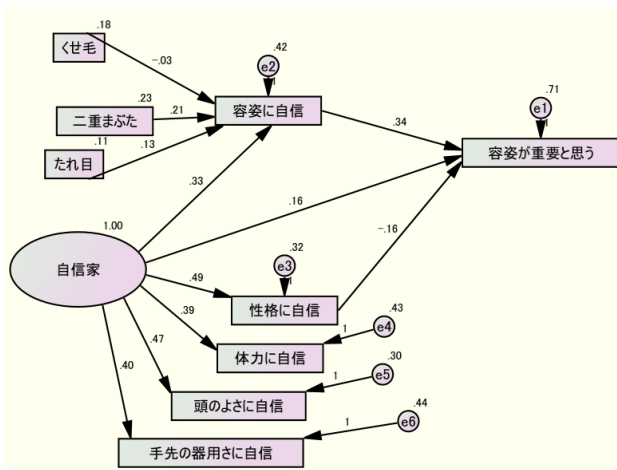
③ [新規作成] をクリックして別のグループの作成に移る


④ [グループ名] を「女性」に書き換える

⑤  左 8: データファイルを選択 で「男性」と「女性」それぞれの [グループ化変数] と [グループ値] を指定する



⑥あとは通常どおりに分析操作



⑦  の下のボックスで「男性」「女性」を選択してそれぞれの結果をみる事ができる

---